<u>imgePROGRAF デバイス設定手順書</u>

<u>(iPF シリーズ用)</u>

~新規設定·変更~

2018年9月版 V2.00

1. NETEYE(ネットアイ)の概要

NETEYE(ネットアイ)は、お客様のデバイスを常に見守り、快適な稼動環境を提供する総合サービスです。万が一故障が起きた際も、オペレーターが電話にて状況確認・復旧サポートし、デバイスの稼動停止時間を最小限に抑えます。更にファームの更新情報などのデバイスの安定稼動に必要な情報をお届け致します。

2. NETEYE(ネットアイ)のご利用開始までの手順の流れ

① 監視サービスの有効化

プリンターの設定を変更し、監視サービス機能を有効にします。

- ・② 監視サーバーとの通信テスト ネットワーク項目の設定とサービスの有効設定が正常に行われたことを確認するために監視サーバーとの通信テスト を行います。
- ③ 通信ログの確認

通信テストが正常に終了しなかった場合には、エラーの内容を示す通信ログが残ります。その通信ログの内容を確認し、再度設定を行います。

※ご利用にはネットワーク接続が必要になります。ネットワークに接続されていない、またはネットワーク項目の変更をする場合は、「ネットワーク設定手順」を実施してください。

3. NETEYE(ネットアイ)の設定手順

3.1 監視サービス機能を有効にする。

プリンターの初期設定では「OFF」になっている本サービスを利用可能にする設定を「ON」にします。 プリンターに同梱されているマニュアル等には記載されておりませんので下記手順に従って設定を行ってください。 ※本体の機種によってメニュー項目の順番が違う場合がありますのでご注意ください。 (下記手順は iPF8300S/iPF6300S を例に記載しています)

3.1.1 操作パネルの [タブ選択画面] で、 [◀]キー、 [▶]キーを押して 🔐 (設定/調整タブ)を選択します。



※ • [タブ選択画面] が表示されていない場合は、 [メニュー] キーを押します。

3.1.2 [OK] キーを押します。 [設定/調整メニュ-] が表示されます。

3.1.3 [▲] キー、 [▼] キーを押して [メンテナンス] を選択し、 [OK] キーを15秒間以上押し続けます。

	設定/調整/ニュー 1/2
+	テストプリント
+	印字調整
+	メンテナンス
+	インタフェース設定
+	システム設定

※ [OK]キーを押すと画面が変わりますが、そのまま 15 秒間以上押し続けてください

3.1.4 [▲] キー、 [▼] キーを押して [特殊管理モード] を選択し、 [OK] キーを押します。

■ メンテナンス	2/2
シャフトクリーナ交換	
カッター交換	
+ 特殊管理モード	

※「特殊管理モード」が表示されない場合は、 [メニュー] キーを押して、最初からやり直してください。

※「特殊管理モード」では、本設定マニュアルに記載された設定項目以外を変更しないでください。

※「特殊管理モード」で 30 秒間操作しないと元の画面に戻ります。その場合には最初からやり直してください。

重要 特殊管理モードでは、本設定手順書に記載以外の設定変更/初期化を、絶対に行わないでください。

3.1.5 [▲] キー、 [▼] キーを押して [SETTING] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.1.6 [▲] キー、 [▼] キーを押して [E-RDS] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.1.7 [▲] キー、 [▼] キーを押して [E-RDS SWITCH] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.1.8 [▲] キー、 [▼] キーを押して [ON] を選択し、 [OK] キーを押します。

	E-RDS SWITCH
*	OFF
	ON

3.2 監視サーバーとの通信テストを行い正常に通信ができることを確認します。

設定が正しく行われ、監視サーバーと通信が行えるか確認します。大判プリンターに同梱されているマニュアル等 には記載されておりませんので下記手順に従って設定を行ってください。 ※本体の機種によってメニュー項目の順番が違う場合がありますのでご注意ください。 (下記手順は iPF8300S/iPF6300S を例に記載しています)

3.2.1 操作パネルの [タブ選択画面] で、[◀]キー、[▶]キーを押して 📴 (設定/調整タブ)を選択します。

	-0-
印刷可能です	
[OK]=設定/調整/	=_−
メンテナンスC残量:	80%
総印刷面積(m2):	
	678

※ • [タブ選択画面] が表示されていない場合は、 [メニュー] キーを押します。

3.2.2 [OK] キーを押します。 [設定/調整火ュー] が表示されます。

3.2.3 [▲] キー、 [▼] キーを押して [メンテナンス] を選択し、 [OK] キーを15秒間以上押し続けます。

	設定/調整/ニュー 1/2
+	テストフ゜リント
+	印字調整
+	メンテナンス
+	インタフェース設定
+	システム設定

※ [OK]キーを押すと画面が変わりますが、そのまま 15 秒間以上押し続けてください

3.2.4 [▲] キー、 [▼] キーを押して [特殊管理モード] を選択し、 [OK] キーを押します。



※「特殊管理モード」が表示されない場合は、 [メニュー] キーを押して、最初からやり直してください。

- ※「特殊管理モード」では、本設定マニュアルに記載された設定項目以外を変更しないでください。
- ※「特殊管理モード」で 30 秒間操作しないと元の画面に戻ります。その場合には最初からやり直してください。

重要 特殊管理モードでは、本設定手順書に記載以外の設定変更/初期化を、絶対に行わない でください。

3.2.5 [▲] キー、 [▼] キーを押して [SETTING] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.2.6 [▲] キー、 [▼] キーを押して [E-RDS] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.2.7 [▲] キー、 [▼] キーを押して [COM_TEST] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.2.8 [▲] キー、 [▼] キーを押して [YES] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.2.9 正常に通信テストが完了した場合、表示メニューは下記になります。



パネルに「RSLT:OK」と表示されれば設定完了です。



パネルに「RSLT:NG」と表示された場合には通信テストに失敗しています。設定が正しく行われているか再度確認してください。

特に、「ネットワーク設定が間違っている」、「ネットワークケーブルが外れていて通信できない接続状態」、「名前 解決に失敗した(DNS サーバー設定が間違っている)」、「プロキシサーバーの設定が間違っている」などが考えら れます。

エラーメッセージが表示された場合には、ネットワーク設定手順を確認してください。

3.3 通信ログの確認

監視サーバーとの通信テストが失敗した場合に、通信ログを確認してください。 大判プリンターに同梱されているマニュアル等には記載されておりませんので下記手順に従って設定を行ってください。 ※本体の機種によってメニュー項目の順番が違う場合がありますのでご注意ください。 (下記手順は iPF8300S/iPF6300S を例に記載しています)

3.3.1 操作パネルの [タブ選択画面] で、 [◀]キー、 [▶]キーを押して 🔛 (設定/調整タブ)を選択します。



※ • [タブ選択画面] が表示されていない場合は、 [メニュー] キーを押します。

- 3.3.2 [OK] キーを押します。 [設定/調整/ニュー] が表示されます。
- 3.3.3 [▲] キー、 [▼] キーを押して [メンテナンス] を選択し、 [OK] キーを15秒間以上押し続けます。



※ [OK]キーを押すと<u>画面が変わりますが、そのまま 15 秒間以上</u>押し続けてください

3.3.4 [▲] キー、 [▼] キーを押して [特殊管理モード] を選択し、 [OK] キーを押します。



※「特殊管理モード」が表示されない場合は、 [メニュー] キーを押して、最初からやり直してください。

※「特殊管理モード」では、本設定マニュアルに記載された設定項目以外を変更しないでください。

※「特殊管理モード」で 30 秒間操作しないと元の画面に戻ります。その場合には最初からやり直してください。

重要 特殊管理モードでは、本設定手順書に記載以外の設定変更/初期化を、絶対に行わない でください。 3.3.5 [▲] キー、 [▼] キーを押して [SETTING] を選択し、 [OK] キーを押します。



3.3.6 [▲] キー、 [▼] キーを押して [E-RDS] を選択し、 [OK] キーを押します。

	SETTING
+	NETWORK
+	E-RDS

3.3.7 [▲] キー、 [▼] キーを押して [COM_LOG] を選択し、 [OK] キーを押します。

	E-RDS
	E-RDS SWITCH
	UGW-ADDRESS
	UGW-PORT
	COM_TEST
+	COM-LOG

3.3.8 [▲] キー、 [▼] キーを押して [LOG 1] を選択し、 [OK] キーを押します。

COM-LOG
LOG 1
LOG 2
LOG 3
LOG 4
LOG 5

3.3.9 エラーコード、発生日時が表示されます。 [OK] キーを押します。

LOG 1
XXXXXXXXX
YYYY/MM/DD HH:MM

3.3.10 エラー文字列が表示されます。

主なエラーと対処方法

No.	エラー文字列	エラー内容	対処
4	Server connection error	接続エラー	ネットワーク関連設定を確認します。
6	Proxy connection error	プロキシサーバーに接続不可	プロキシサーバーのアドレス等を確認
			し、設定しなおす。
7	Proxy authentication error	プロキシサーバーへの認証が失敗	プロキシサーバーヘログインするための
			ユーザ名、パスワードを確認し、設定し
			なおす。
9	Server certificate expired	ルート証明書の期限切れ	プリンターに正確な日時を設定する。
			プリンターの日時設定が正しかった場
			合は、最新のシステム(ファームウェ
			ア)にバージョンアップする。
10	Unknown error	その他の通信エラー	時間を置いて再実施する。

■付録:

プリンター本体のネットワーク項目の設定確認方法

- [メニュー]キーを押し、操作パネルの[タブ選択画面]で、[◀]キー、[▶]キーを押して ご (設定/調整タブ)を選択し、[OK]キーを押下します。
- ② [▲] キー、 [▼] キーを押して [テスト プリント] を選択し、 [OK] キーを押します。
- ③ [▲] キー、〔▼] キーを押して〔インタフェース設定プリント〕を選択し、〔OK〕 キーを押します。
 ※ネットワークステータスプリントが出力されます。
 ※カット紙の場合は A4 サイズ用紙 3 枚以上が必要です。

プリンター本体へのネットワーク設定確認項目

- ●確認項目 1
 - ① プリンターのIP アドレス
 - ② サブネットマスク
 - ③ ゲートウェイルーターアドレス
- ●確認項目 2
 - DNSサーバーの有無DNS
 - ※サーバーが有る場合は以下の情報を入手する。
 - ① プライマリDNS サーバーのアドレス
 - ② セカンダリDNS サーバーのアドレス(任意)
- *お客様のネットワーク環境で以下の項目を使用されている場合には確認の上、設定してください。
- ●確認項目 3
 - プロキシサーバーの有無
 - ※サーバーが有る場合は以下の情報を入手する。
 - ① プロキシサーバーのアドレス
 - ② プロキシサーバーに接続するポート番号
- ●確認項目 4
 - プロキシサーバーでの認証の有無
 - ※認証が必要な場合は以下の情報を入手する。
 - ① プロキシ認証のためのユーザ名/パスワード

※ ネットワーク項目の設定後は、必ず設定項目の「保存」し、プリンターを再起動してください。

再起動後パネルメニューを操作して"インターフェース設定プリント"を出力して正しくネットワーク項目の設定が保存されている か確認してください。

ネットワーク設定完了後、「3.NETEYE(ネットアイ)の設定手順」から本手順書に従ってプリンターの設定を行ってください。